

# そよかぜ

so

yo

ka

ze

こどもをみまもる

しみんがいぎ



三郷市  
マスコットキャラクター  
かいちゃん&つぶちゃん

令和8年5月1日 第40号  
発行 三郷市青少年育成市民会議  
編集 広報啓発部会  
事務局 三郷市教育委員会青少年課  
三郷市谷口570番地(三郷市青少年ホーム内)  
☎048(953)1040 FAX 048(953)1068



青少年活動部会 主催

## フランス生まれの木製ブロック 魔法の板『カプラ®』の造形体験

令和7年9月28日(日)におどりプラザ 会議室 B



「ブロック」と聞くと、小さな子どもが遊ぶおもちゃを想像しがちですが、今回の体験会は大人も子どもも夢中になる、驚きと発見に満ちた時間となりました。

カプラは、もともと建築の模型材料として考案されたもの。ワンサイズの板を積み重ねるだけで、建物や乗り物、動物など、あらゆる形を作り出すことができます。

その特性から、対象年齢は「1歳から100歳まで」と非常に幅広く、世代を超えて楽しめるのが特徴です。県立児童館などでも導入実績があり、多くの親子に親しまれています。

大人が楽しそうに取り組む姿を見ることで、子どもたちは自然と「自分もやってみよう」と手を伸ばし、自ら進んで何かを作り始めます。

高く積み上げたカプラが崩れてしまう場面もありましたが、ここでは「子どもは失敗して学ぶもの」という温かい眼差しが注がれていました。崩れる音さえも楽しみながら、次はどのようにすれば高く積めるかを考えるプロセスこそが、最大の学びとなっていました。



青少年活動部会では、カプラの貸出や、その他アウトドア関連の備品貸出をしています。



スポーツ・レクリエーション部会



# 親子で楽しむサイエンス

参加者 37名 (令和7年9月14日(日) つくばエキスポセンター・地図と測量の科学館)

ドームいっぱい広がる映像を鑑賞し、プラネタリウムならではの迫力ある空間を体験しました。科学を題材にした展示コーナーでは、実際に装置を動かして遊びながら、新しい発見に夢中になっていました。続いて訪れた「地図と測量の科学館」の見どころは、屋外にある巨大な「日本列島地球体模型」です。普段見ている地図とは違う、地球の丸さを実感できる立体的な列島の姿に、あちこちから驚きの声が上がっていました。また、館内では測量の歴史についても学び、正確な地図が作られてきた過程やその奥深い世界に熱心に見入るなど、充実した一日となりました。

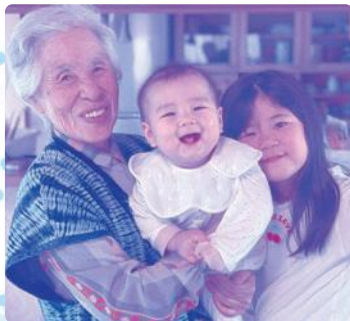


## 地域育成部会

# 令和7年度「絆・ふれあい」の写真

※ご応募いただいた写真の一部を掲載しております。たくさんのご応募ありがとうございました。

日常生活の中で、こどもたちが人とのふれあいやつながりを感じている瞬間を撮影した写真を募集しました。



やっと届けられた、いのちのぬくもり



ひいおじいちゃんと一緒に



僕とパパと弟と



バッシャーン！

## 子育て応援部会

# 【第1回ファシリテーター研修会】 おもちゃで語る三郷の民話

参加者 15名

令和7年  
11月27日(木)  
19:00~20:30  
三郷市青少年ホーム  
2F 講習室



講師 <sup>ひのうえ</sup> <sup>きよし</sup> 樋上 潔 氏 (昔話のおもちゃ作家)

木のおもちゃの企画や設計を生業にしていた樋上さんは、昔話と出会い、昔話を木の玩具に仕立て昔話を伝える活動を始められました。

昔話を語ることは地域を語ること

～それは生きるために必要な心の栄養～

今回のテーマは「昔話のメッセージを楽しみましょう！」。

『カチカチ山』『わらしべ長者』、そして三郷の昔話『虚空蔵さまとうなぎ』の3つを取り上げ、それぞれの物語に込められた意味を解説していただきました。

特に『虚空蔵さまとうなぎ』に注目し、「防災への備え」「避難スイッチ」「率先避難者」「助け合い」といった、現代にも通じる防災のメッセージを読み解きました。物語に登場する「うなぎ」を現代に置き換えるならば、それは「地域のコミュニケーション」そのもの。日頃の繋がりこそが、いざという時の防災のエッセンスになると述べられました。

会場には、「花咲爺さ」「カチカチ山」「屁っこき嫁」「傘地藏」「カップと村人」「作蔵とうなぎ」の6作品の木のおもちゃが展示され、参加者は触れて遊び、その精緻さと仕掛けのすばらしさ、木のぬくもりの温かさに触れ、感動していました。



## 「ひとりじゃない」と感じられる、 温かな時間を一緒に 「おやがく」

令和7年12月16日(火)イトーヨーカドー三郷店

### 親子で笑顔になれる、1時間のプログラム

0歳から就学前まで、どの年齢のお子さんでも夢中になれる手あそび、絵本の読み聞かせ、体操など。経験豊富なファシリテーターが子育て世代に寄り添い、皆さんが参加しやすい雰囲気を作り上げていたのが印象的です。特に、親子で肌を合わせる「ふれあいあそび」の時間は、お子さんの幸せそうな笑顔が溢れるだけでなく、見守る保護者の皆さんの表情も自然と和らいでいました。

### 「私だけじゃないんだ。」と思える、共感のひととき

おしゃべりの時間では、「ママがクリスマスに欲しいもの」をテーマに話が弾みました。子育て中だからこそ我慢していることや、日々のリアルな悩みに「わかる～！」と共感の声が上がり、日常とは違う交流が、皆さんにとって貴重なリフレッシュの機会になっているようです。

### 参加者の感想

- ・「お家での手あそびのヒントになりそう！」
- ・「体操や絵本など、こどもと一緒に楽しめるものばかりだった。」
- ・「近所に同世代の子がいないので、繋がりができる場所が欲しかった。」
- ・「初めての参加だけ楽しかった。また参加したい！」



「おやがく」は、年間を通してさまざまな講座を開催しております。  
初めてでも参加しやすい雰囲気なので、ぜひお気軽に遊びに来てくださいね。





日時 令和7年11月23日(日・祝) 13:30~16:15 場所:三郷市鷹野文化センター・ホール

## 【こどもが主役のこどもフォーラム!!】

第1部は、青少年活動発表。

第2部は、出演者の発表後の感想・会場からの感想を聞きました。  
司会進行は、1部・2部共に出演者の中から6人が担当しました。

### 出演団体の紹介

- ★ 出演者の感想
- 会場の声

### ① TAKASU BREAKING / 12名【キッズブレイクダンス】

今年から高州地区文化センターを拠点に活動する、元気いっぱいの小学生です。パワフルなブレイクダンスとアクロバティックな技で、ステージを盛り上げます。

★ 今年発足したばかり、仲間と力を合わせて頑張っ、発表ができたのはよかった。

● カッコよかった。ソロダンスの自己紹介もよかった。



### ② 竹内兄妹 / 2名【大道芸】

昨年はMiKOねっとのわれらあそび隊として出演。今回は中3の兄と小5の妹です。演目は大道芸(皿回し、ジャグリング、けん玉、中国ゴマ、パントマイムなどなど)。

★ あまり緊張せず、何とかできた(兄)。けん玉をコツコツ練習し技を磨きたい(妹)。

● 堂々と発表していた。いろいろ披露してくれて楽しかった。皿回しが上手だった。

### ③ スタジオスターリー / 4名【キッズダンス】

昨年に続いての出演。1~4年までの4人です。この日のために一生懸命練習しました。

応援よろしくお祈いします。

★ かわいく、カッコよく踊れるように頑張りました。

● とてもかわいく、元気をもらえるダンスだった。



## みさとこどもフォーラム



## ④ Medena / 1名【歌】

歌うことと本を読むことが好きです。心をこめて歌います。応援して下さい。曲は「君をのせて」「瑠璃色の地球」の2曲です。

★たくさん練習してきた。将来はアナウンサーになりたいので、今日司会ができてよかった。

●きれいな歌でした。感動しました。歌が心の中に入ってきて、私も遠い昔を見ているようでした。

⑤ 三郷市青少年団体  
(ジュニアリーダーズクラブ) / 2名【取組発表】

三郷市で青少年活動を行っています。普段どのような活動をしているか、スライドやワークショップも交えて紹介しますので、ぜひ活動を知って下さい。

★人前に立つのは苦手だったがここまで成長できたのは、たくさんの方に挑戦してきたからだと思う。

●発表も上手だったが、団体の活動がよく分かった。



## ⑥ Litstudio / 21名【ダンス】

色々な楽曲を使用してHIPHOPを基礎から学べるtentenクラスと、少し難しい曲にも挑戦するshunクラス、この2つのクラスが出演します。

★緊張したが、友達や家族の支えで頑張ることができました。今後も頑張ります。

●ダンスキレッキレ!! 見応えがあった。

## ⑦ 竹内晴人 / 1名【主張作文】

主張作文発表「知ってもらうこと」。自分の今現在の経験を作文にしました。たくさんの方に届いてほしいです。

※今年度の少年の主張、埼玉県大会、中学生の部、第2位にあたる優秀賞及び特別賞を受賞。

★去年は、将来の夢を聞かれ「まだありません。」と答えたが、今は夢が見付かった。教師になること。自分と同じようなディスレクシア(識字障がい)のこどもたちの役に立ちたいので教師になりたい。

●素晴らしい発表だった。AIが世界的にも発達してきているからこそ、自分の思いを言葉にしていくことは大事なことです。頑張れ!



## フィナーレ

## 埼玉ミュージカルスクール / 20名【歌・ダンス】

小学生から大人まで、個性!個性!個性的なメンバーが勢揃い!お客さんに楽しんでもらうには、まずは自分たちが楽しむ!!とにかく舞台が楽しい。

★そんな私たちを見て“楽しそう”“レッスンを見てみたい”と思ってもらえたらうれしいです。今日は6曲歌って踊ります。

●表現力の豊かさに感動した。ミュージカル上演もぜひ見てみたい。





# 「少年の主張」大会



## 令和7年度 三郷市「少年の主張」大会結果

### 【小学生の部】

- 最優秀賞 「人助けまでの距離」 中島 楓さん
- 優秀賞 「当たり前じゃなかった家族の存在」 佐々木 颯亮さん
- 優良賞 「農家の可能性」 西川 和希さん
- 優良賞 「少しの勇氣」 高橋 実夢さん
- 優良賞 「愛せる自分でいられるように」 宮後 思季さん
- 優良賞 「みんなとちがう体のこと」 岸部 紗奈さん

### 【中学生の部】

- 最優秀賞 「男の子でもなく女の子でもなく私として」 宮田 妃菜吏さん
- 優秀賞 「外見より大切なこと」 吉尾 可菜子さん
- 優良賞 「知ってもらふこと」 竹内 晴人さん
- 優良賞 「ピンチをチャンスに」 長谷川 裕美さん
- 優良賞 「思いやりの輪」 土田 結菜さん
- 優良賞 「素直に言えない感謝の気持ち」 武田 結葵さん

## 令和7年度 埼玉県「少年の主張」大会結果

### 小学生の部



#### 優秀賞【教育長賞】

#### 「Humming Bird未来基金」特別賞

#### 「農家の可能性」 西川 和希さん

日本の食を支える農家は高齢化と労働環境の課題を抱えている。しかし、農作業の大変さには達成感も伴う。AIやロボットを活用するスマート農業は、農業を誰もが快適に取り組める仕事に変え、人とAIが協力する未来の実現に不可欠だ。人とAIが手を取り合う未来。これは誰もが夢見る世界だろう。だからこそ、その夢見る世界の中に、「農家」という仕事を加えていきたい。

.....

佳作 「人助けまでの距離」 中島 楓さん

### 中学生の部



#### 優秀賞【教育長賞】

#### 「埼玉キワニスクラブ」特別賞

#### 「知ってもらふこと」 竹内 晴人さん

書字障害とディスレクシアをもち、読み書きに困難を抱えている。漢字は図形として認識し、文字が重なって見えることもある。リーディングルーラーなどの合理的配慮や代替方法を使うことで、困難を克服しようとしている。この障害を社会に知ってもらい、誰もが合理的配慮を受けられる社会を望んでいる。

知ること、知ってもらふことが大切なのだとは私は考える。

#### 優良賞

#### 【青少年育成埼玉県民会議会長賞】

#### 「素直に言えない感謝の気持ち」 武田 結葵さん

幼少期からの持病であるけいれん発作により、多くの人に助けられてきた。当初は素直に感謝の言葉を伝えられずにいたが、助けてもらった記憶がなくても、無事に日常に戻れていることへの感謝を強く感じるようになった。この経験から、「ありがとう。」と口に出して伝えることの大切さを学んだ。目には見えないものと闘う辛さを知っているからこそ、誰よりも深く感謝の気持ちをもって生きていく。

# 三郷市青少年育成市民会議の活動

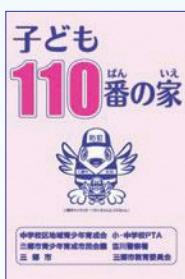
## 全体事業

- みさとこどもフォーラム



## 地域育成部会

- 「こども110番の家」運営・維持
- 見守りボランティア
- 彩の国絆・ふれあい月間普及活動
- 青少年の被害・非行防止、子ども・若者育成支援啓発活動



## 青少年活動部会

- 活動備品貸出事業



## スポーツ・レクリエーション部会

- 親子ふれあい事業



## 子育て応援部会

- 「親の学習」講座 ●子育て相談
- ファンリテーター研修会・実践発表会・講演会



## 広報啓発部会

- 広報紙「そよかぜ」の発行、Web広報紙「そよかぜ」HPへの掲載、市民会議リーフレットの発行



市民会議とは?



市民会議会員申込



## 私たちは市民会議に参加しています。

- 小・中学校長会
- 市内高等学校長代表
- 埼玉県立三郷特別支援学校
- 三郷市子ども会育成連絡協議会
- 三郷市青少年相談員協議会
- 市内高等学校 PTA 役員連絡協議会
- 三郷市 PTA 連合会
- 埼玉県立三郷特別支援学校 PTA
- 三郷市次代を担う若者の船の会
- 三郷市スポーツ少年団
- 三郷市スポーツ協会
- 三郷市レクリエーション協会
- 三郷市スポーツ推進委員連絡協議会
- 早稲田地区スポーツ・レクリエーション委員会
- 高州・東町スポーツ・レクリエーション委員会
- 彦成地区スポーツ推進委員会
- 新三郷地区スポーツ推進委員会
- ボーイスカウト三郷市連絡協議会
- 三郷市青少年育成推進委員協議会
- 個人正会員 等



## 賛助会員

- 団体 株式会社 SK 金型製作所
- 個人 1名

# 三郷市「絆・ふれあい」ポスターコンクール入賞作品

## 小学生低学年の部

最優秀賞



大脇野枝さん

優秀賞



未来へつづく森づくり  
関谷 虎太郎さん

優良賞



いなかで、おじいちゃんとおばあちゃんとあそぶだよ!!  
グエン ハービーさん

優良賞



おおきくなったら つくってあげるね!  
内山 紗帆さん

## 小学生高学年の部

最優秀賞



齋藤 葵衣さん

優秀賞



絆のリボン  
加藤 由空さん

優良賞



ずっといっしょに、ずっとえがおで...  
小坂 和葉さん

優良賞



思い出  
モルフオ 湖音さん

## 中学生の部

最優秀賞



家族でドライブ Let's Go!  
金子 あかりさん

優秀賞



読みきかせ  
有吉 茉央さん

優良賞



家族でアスレチック  
中川 怜菜さん

優良賞



夜空  
武島 愛奈さん

# 埼玉県「絆・ふれあい」ポスターコンクール 結果

## 小学生の部

最優秀賞



絆のリボン  
加藤 由空さん

入選

- 「かぞくとレインボーおたんじょうびかい」 増田 つかさん
- 「かぞくのきずな」 三浦 芽依さん
- 「みんなのしいね」 岡田 美優さん
- 「みんながえがおになる絆」 嶋宮 あおいさん
- 「家族で行った磯遊び」 秋野 一華さん
- 「いろいろな人と、絆を深めよう！」 梅澤 陽菜乃さん
- 「思い出」 モルフオ 湖音さん
- 「家族とつかんだ達成感」 山崎 凜真さん

